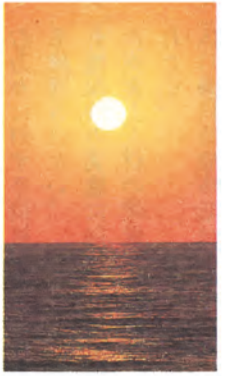




足立区議会だより

発行/東京都足立区議会 ☎(3880)5111 No.176



平沢 太郎



鈴木 進



藤木 二幸



浅古みつひさ



新井ひでお



川下 政信

自由民主党
足立区議会



谷中 慶子



藤沼 壮次

副議長

議長



馬場繁太郎



中島 勇



浜崎 健一



田中 章雄



白石 正輝



巻田 清治



鹿浜 清



河合 平内



長塩 英治



吉岡 茂



古性 重則



鴨下 稔



くじらい光治



加藤 和明



篠原 守宏



吉川 一



せぬま 剛



山本 明儀



忍足 和雄



西口喜代志



白川 由人



飯田 豊彦



前野 和男



藤崎 貞雄



ともとし春久



芦川 武雄

足立区議会
公明党



大島 芳江

日本共産党
足立区議団



うすい浩一



きじまてるい



たきがみ明



金沢美矢子



ふちわき啓子



杉崎せいじ



芦川 武雄



さとう純子



ぬかが和子



橋本ミチ子



伊藤 和彦



鈴木秀三郎



今井 重利



小野 実



渡辺 修次



針谷みきお



えびね久美子

無
会
派



小林ますみ

無
会
派



鈴木あきら



野中 栄治

足立区議会
民主党



鈴木けんいち



村田 晃一

議員（立候補予定者を含む）が、選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀の贈りものをするのは、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をも似て禁止されています。また、受け取った人も、罰せられます。

年賀状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことも禁止されています。

区民の皆様におかれましても、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成12年度予算に対する各会派の要望(要旨)

足立区議会自由民主党

平成12年度足立区議会自由民主党の予算要望を左記のとおり提出する。

- 長引く不況の中、区民生活の向上のためにも民間活力の導入や行政改革を積極的に推進し、要望した34項目(要旨)が実現される様強く要請する。
- 日本庁舎跡地周辺に総合病院の建設を促進されたい。
- 中小企業対策として、中小企業対策費の予算支援策を早急に図られたい。
- 技術力のある中小・ベンチャー企業を育て上げるために、企業育成の支援体制を図られたい。
- 区事業の区内業者への発注をより一層拡充されたい。
- インフルエンザ予防接種については「定期接種」「公費負担」の実現に努力せよ。
- 病児保育について検討されたい。
- 保育園の民間委託推進に努力せよ。
- 待機児対策を積極的に推進するよう努力されたい。
- シルバー人材センターの事業拡大については「運転資金・貸付金の増額」「受託事業事務費の増額」「就業機会創出のため、事業委託の増加」等に努力されたい。
- 柔道整骨師会の日曜診療を区の事業として創設し、委託されたい。
- 足立区内のパーキンソン病で悩む方々に対する福祉施策の向上を推進されたい。
- 介護保険の実施に向けて、施設の充実と人材の確保を早急にされたい。
- 休日歯科診療事業は乙医療単位

区の平成12年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

- 制を継続されたい。
- 音声誘導機器の増設を計られたい。
- 寝たきり老人の無料調髪事業に美容師も参加されたい。
- 軽度・中度・痴呆症に対する、予算措置を考えられたい。(国に対する働きかけも含む)
- 千代田線延伸、北綾瀬車庫新駅誘致に努力せよ。
- 都市計画道路(109号、136号、138号、255号、258号、261号、262号)の早期完成に努力せよ。
- 特に舎人新線・常磐新線の開通に合わせての整備促進を図られたい。
- 花畑川の整備、水上公園計画を推進し水と緑のネットワークづくりを推進せよ。
- 28年間閉鎖されている都道49号線(西新井・千住新橋間)の交通開放の早期実現に努力せよ。
- 常磐新線・舎人新線それぞれ平成17年、平成15年の確実開業に向けて努力せよ。
- メトロセブン、池・竹線(仮称)の早期実現に努力されたい。
- 「土地の戸籍」と呼ばれる地籍の調査の実施に努力されたい。
- 平成17年に開通予定である常磐新線の北千住駅・(仮称)青井駅・(仮称)六町駅が単なる通過駅にならないよう魅力ある街づくりを真剣に検討せよ。
- エスカレーター未設置駅については早期設置に努力されたい。
- 六町地区の区画整理事業において、地域の声を十分に反映させ仮換地先を速やかに提示せよ。
- 災害時の学校避難場所を早急に拡充されたい。
- 生涯学習センターの交通アクセスを整備せよ。
- 西新井駅西口周辺地区まちづくり

中小企業対策



足立区議会公明党

我が国が政治、経済はもとより、教育も含めて社会全般にわたって大きな変革期に入っているとの認識は誰もが否定し得ないところである。

その中で、足立区だけが例外であり得るはずがなく、時代の変革に即座に対応できる体制づくりを急がなくてはならない。

足立区が基礎的自治体としての責任をまっとうするためにはどうしたら良いか、正にゼロから問い直すとき時点に差しかかっていることも論を待たないところである。

危機的状況にある区財政のもとで量的拡大は、望むべくもないところではあるが、区民ニーズにこたえるため、より一層の行政改革と創意工夫をこらして難局を打開し

- 区民に将来への希望を与えていかなくてはならない。
- 我が党が一貫して主張し続けてきた「社会的弱者を徹底して守り抜くためのキメ細かな施策」を積極的に展開し、人情味豊かな庶民のまち「あだち」づくりに果敢に取り組みされることを強く要望すると共に、215頁目の予算要望の内、代表的な項目を示したのであり真摯な取り組みを求めものである。
- 区の財政力強化のため徹底した行政改革と民間活力の導入により区民サービスの向上を図ること。
- 区内遊休公有地の利用を促進すること。
- 中小企業融資制度の融資条件の緩和・拡充を図られたい。
- 商店街の街灯電気の100%助成と共に活性化のため広域カード事業の早期実現を図られたい。
- 乳幼児医療費完全無料化を就学前まで拡充されたい。
- 私立幼稚園、保育園、無認可保育所等に対する助成のアップを図られたい。
- 介護保険の導入にともなう福祉施策の整備拡充を図られたい。
- 高齢者及び障害者の方の住宅改造費を全額助成されたい。
- 学校の空き教室を活用し保育園や学童保育室また高齢者向けの施設等を積極的に設置されたい。
- チャイルドシート購入に助成制度を導入し、リサイクル制度をつくり無料貸出し事業を検討されたい。
- 土木関連行政については、計画通り推進するよう強く要望する。
- 私道整備助成の枠の拡大などの改善方と私道防犯灯については全額区で負担するよう制度の改善を図られたい。
- 区内各駅にエスカレーター及びエレベーターを設置するよう関係機関に働きかけられたい。
- 常磐新線、舎人新線の早期開通を促進すると共に区内鉄道網の充実を関係機関に働きかけられたい。

日本共産党足立区議団



- 区内の交通過疎地域解消の為、コミュニティバスの導入を図られたい。
- 区内河川特に(綾瀬川、毛長川、伝右川、圀川)及び親水路の水質浄化に努められたい。
- 区内図書館、学校図書館の図書充実を図るとともに家庭のパソコンで図書の検索・予約が出来るように取り組まれたい。
- 区内の交通過疎地域解消の為、コミュニティバスの導入を図られたい。
- 区内河川特に(綾瀬川、毛長川、伝右川、圀川)及び親水路の水質浄化に努められたい。
- 区内図書館、学校図書館の図書の充実を図るとともに家庭のパソコンで図書の検索・予約が出来るように取り組まれたい。
- 保育料は値上げせず据置く事。
- 待機児童解消のため保育園、学童保育室を増設し、定数を増やすこと。
- 保育室、保育ママも増やすこと。
- 生業資金の限度額を増やし運転資金にも活用できるようにする。
- 応急小口資金を拡充すること。
- 乳幼児医療費助成制度は所得制限をなくすこと。
- 私立幼稚園への支援を強め、区立幼稚園の廃園はしないこと。
- 就学援助基準を見直し、基準を緩和すること。
- 清掃事業移管を期に資源循環型社会をつくるため、リサイクル条例を制定すること。
- 庁舎循環バスの廃止計画を撤回すること。
- 日暮里・舎人線、常磐新線の促進をはかること。
- 非核平和と足立区宣言を実施し、平和予算を拡充すること。
- 都のシルバーバス、老人医療費助成制度などを削減、縮小する財政再建推進プランや福祉施策の見直しを中止するよう都知事に働きかけること。
- 介護保険の見直しの中で障害者施策の後退が起きないようにすること。
- 竹ノ塚・西新井駅にエスカレーターを設置するよう東武鉄道と協議すること。
- 住民理解の得られない学校統廃合計画は見直すこと。
- 情報公開条例の改正にあたっては区民の知る権利を明記すること。
- 区の施策、建築物、公園の計画段階から区民参加を貫くこと。

足立区議会民主党

- 長期化する不況のもと、税収は激減を続け地方財政は危機的状態におかれています。現状においては財政健全化計画の策定と実行が急務である。そのうえ、都区制度改革、介護保険制度の導入といった新たな業務も加わる。以上の認識のもと要求項目を提示する。
 - 災害時、緊急時における寝たきり老人、介護者のいない老人世帯への救助対策を講じられたい。
 - 区内中小企業者の契約受給機会拡大対策として工事の分離分割の推進に努められたい。
 - 中小企業向け直接融資制度の実施を早急に実現されたい。
 - 商店街街路灯支柱のペンキ塗り替え費用の助成を講じられたい。
 - 保育行政に関しては民間の保育資源を充分活用し、更に積極的誘導し、①ゼロ歳児保育の拡充②駅前保育室への支援の強化等の施策を講じられたい。
 - 介護認定に当たっては、コンピューターによる一次判定は精度に課題を残しており、二次判定でも適切な運営が必要となる。
 - ①訪問調査について、住宅環境や家族介護の状態などにより、実際には介護が必要とされる人でもさえも機械的に自立と判定される恐れがある。全国一律の調査に併せ独自調査事項を設定されたい。
 - ②苦情処理委員会とケアマネージャーに対する調査、指導機関を設置されたい。
 - 精神障害、知的障害者の社会自立に役立つ施策を強化されたい。
 - タイオキシン対策には、徹底した取り組みを實行されたい。
 - 私立幼稚園児の満三歳児の入园化を促進するよう指導し、施設整備に支援策を講じられたい。
 - 「開かれた学校」づくりに関しては充分なる地域とのコンセンサスを得るよう取り組まれたい。
- ※他に20項目(18事業)提出

